



名古屋市新事業支援センター

利用者紹介

2022年8月

「お世話になり非常に 心強かったです」

古民家c a f e たとか 代表

黒田 妙子氏

開業：2019年7月

<https://loco.yahoo.co.jp/place/g-sPz3HzFQjZg/>

Instagram：@Cafe.tatoka

◆お仕事について教えてください。

中区大須の100m道路沿いで古民家カフェを経営しています。私が代表で妹の佳奈子と共同経営しています。営業日は金曜日から日曜日の3日間で11時から18時までで、木曜日に仕込みをし、その他の曜日は食材の仕入れや経理、メニューの開発その他雑務を行っています。

◆起業のきっかけは？

亡くなった母親が住んでいた大須の家を空き家にしておくのは、もったいないと家族で相談し、古民家の飲食店に改装し営業しようとしたのがきっかけです。地代家賃が不要なので、食材にはこだわり、提供する価格はその分安く抑えればと考えました。開業についてはインターネットで調べながら進めていましたが、具体的に相談したいと考えた時に、名古屋市新事業支援センターのホームページを見つけ、相談の予約をしました。

◆何度もご利用いただきました。相談していかがでしたか？

公的な機関であり無料で相談出来るということで、安心して予約

できました。創業の手順等でわからない部分はガイドブックをもとに教えていただき、またメニューについての相談や価格設定などもアドバイスしていただきました。会計においては開業後に青色申告で行っていますが、経費や専従者の源泉徴収についてのアドバイス、社会保険料等の費用増減についても確定申告前にいろいろと教えていただきました。また商標登録が出来るのかどうか、いろいろと教えていただき、助かりました。新事業支援センターは困ったときに相談できる心のよりどころがあり店から距離的にも近く、ウエルカムのような感じで、それぞれの専門分野の方に相談出来て心強かったです。

◆工夫されたことは？

珈琲豆や食材の仕入れ先などいろいろ調べながら人づても頼り、コスト以上に品質の良いものを仕入れています。また入口前には店の営業を知らせるパトライトでなく、クリスマスで使うようなLEDのイルミネーションを使い、店の雰囲気を壊さないように、自分たちで設営しました。店内の内装

やインテリアの設営も自分たちで行いました。

◆学びや気づきはありましたか？

開業に向けて、相談することによりいろいろな課題が見え始め、次はどのように動いていくか勉強になりました。また費用の掛かる専門家や業者に頼むのではなく、自分たちでやることをやり、必要などところにお金を掛けるなど、経費の使い方も工夫していきしました。

◆お店の特徴についてご紹介ください。

店については名古屋市に築50年以上経過した「景観的文化価値を有する建造物」として登録されました。当時使っていた、時計やミシン、レコードプレーヤなどを店内装飾として活用しています。レコードもLP版の大きさの78回転で希望に応じ音を出すことが出来ます。また座席数は1階の14席で運営しています。低料金と手作りがコンセプトで家庭料理を中心に健康的で和風なランチ、おいしいコーヒーとちょっとしたスイーツを出しています。

有機材料を使った食材で健康的で体に優しいメニューを開発しています。食事が毎日の生活の基礎となる「食育」というキーワードを元に運営をしています。

に相談出来ます。一度電話でもいいのでご連絡されることをお勧めします。

◆今後についてお聞かせください。

買い出しや準備などにかかる時間を見直し、自身の時間を持てるよう考え、効率的に行えるようにいろいろ検討し、7月1日よりセルフサービスとしました。メニューなども今後検討し、自分たちのやれる範囲で楽しみながら行ってきたいです。みなさんが喜んで来ていただける店づくりに努めていきます。



◆最後に、今後、当センターを利用されたい方にひとことお願いします。

創業に関してわからないこと悩んでいることなど、相談すれば解決に向け一歩進みます。吹上駅から近く便利なアクセスであり、何といっても無料で相談できるので、余計な費用を掛けることなく気軽



【当センターによる経営相談支援の内容】

- 開業手続きの説明
- 融資・補助金申請のための事業計画書作成
- マーケティング（販売促進）
- ホームページ改善
- 経理処理の進め方（会計ソフトの使い方）
- 商標登録の手続き
- 専門家派遣

夢を描き
挑戦し続けるあなたを
応援します！



ホームページ



吹上ホール

公益財団法人名古屋産業振興公社

名古屋市新事業支援センター

に聞きに行こう！

